

## 山の恵みを食卓に届ける 山菜採り名人

青森県西目屋村出身の米澤昭也さんは高校卒業後に上京、20代は関東で仕事をし、30代で帰省する。現在は西目屋村周辺の里山で天然の山菜やキノコを採り、地元の道の駅や全国に向けて卸しを行う「山菜採りのプロ」として活躍する。

高齢化によって奥山まで山菜やキノコを採りに行く人が減ってきている現状を憂いに思う。「山を相手に生業をするには本当に覚悟が必要だから、これからの世代の人の中にその選択をする人はあまり出てこないんじゃないかな。採る人が減れば、山の恵みの味は受け継がれない。」白神山地周辺に伝わる豊かな食文化を残すためにも、まずは味わいを知ることから始めたい。



西目屋特産会 会長 **米澤 昭也**さん  
よねざわ しょうや



### 天然 まいたけ汁

【材料(4~5人前)】

- 鶏もも肉…………… 1枚
- ごぼう…………… 1本
- 天然まいたけ…………… 手のひらサイズ  
天然まいたけが無い場合は、  
売っているまいたけでも美味しいよ!
- 水…………… 鍋半分量
- 醤油…………… 適量

つくり方

- ① まいたけの下処理をする
- ② ごぼうをさがきにする
- ③ 鶏もも肉を一口大に切る
- ④ 下処理が済んだまいたけを一口大にする
- ⑤ 鍋に水を入れ、火にかける
- ⑥ 鍋に鶏もも肉を入れる
- ⑦ アクが出てきたらとる
- ⑧ 鶏もも肉に大体火が入ったら、ごぼうをいれる
- ⑨ ごぼうが煮えたらまいたけを入れる
- ⑩ まいたけが煮えたら、醤油を入れる
- ⑪ 味が整ったら完成

動画でレシピ



YouTube

しらかみめしチャレンジ

白神の旬をクッキング!

QRコードから動画の調理工程をチェックできます



#### 天然まいたけ

- 市販のものよりも大ぶりで、香りが強く、味も濃い
- 天然のものは自然の中に生えているため、下処理をしっかりすると安心
- 山で見つけると舞い上がる程喜ぶことから「舞茸」

※野生キノコには毒キノコが多数あるので、不安な方は専門家に聞いてから食べるようにしましょう。

# 白神山地ビジターセンターだより SHIRAKAMI

No. 41

2021秋号

写真：栗田 利一



## 特集

# しらかみの森の冬支度 樹木の冬芽20種紹介

白神山地ビジターセンター

〒036-1411 青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田61-1

TEL0172-85-2810 FAX0172-85-2833 HP <https://www.shirakami-visitor.jp/>





# 冬芽観察の楽しみ

積雪期の冬の森は明るく静かです。木々はすっかり葉を落とし、その木本来の樹幹や枝ぶりを見せてくれます。枝には葉はありませんが、冬芽がついています。冬芽は休眠芽とも言われ、眠るかのようにして春を待っています。

雪の上に枝を出していたニワトコの冬芽を解剖してみました。冬芽を切断すると(A)、芽鱗の内側に花序と葉(B)があり、葉を広げると気孔があり(C)、花序の小花には花弁や雄しべがありました。さらに、葯の中には花粉までありました。冬芽の中では春の準備ができていました。



冬芽観察のポイントの一つは芽鱗の確認です。芽鱗の数は1個のもの(写真D・ヤマネコヤナギ)から10個以上のもの(E・ミズナラ)までさまざまです。また、春を待たずに芽鱗を脱落させてしまうもの(F・サワグルミ)や、そもそも芽鱗を持たないものもあります。



観察ポイントの2つ目は、維管束痕の数の確認です。維管束痕が1個のもの(リョウブなど)、2個のもの(イチヨウだけ?)、3個のもの(ハルニレなど)、そして多数あるもの(コシアブラなど)があります。3個のものが多いので、顔に見えたりします。好みのイケメンを見つけるのも楽しいものです。



冬芽で何の木かが分からなくても葉が出て、花が咲くようになると、何の木かが分かるようになります。継続観察して長い間の疑問が解けると、楽しさが倍化します。

さあ、楽しさを求めて、レッツ冬芽観察!!

ここでは、「世界遺産の径ブナ林散策道」や「暗門溪谷ルート」に生育している樹木の冬芽を20種類紹介します。



1 **アオダモ**  
頂芽の横に副芽を伴う。芽鱗に毛はない。



2 **アズキナシ**  
枝に白い皮目が目立つ。



3 **イヌエンジュ**  
維管束痕は葉痕の上部に並ぶ。



4 **ウワミズザクラ**  
2年枝の冬芽は落枝痕の縁につく。



5 **エゾツリバナ**  
冬芽は細長く、先端は尖る。津軽三尖りの一つ。



6 **オオカメノキ**  
裸芽。中央の花芽は球形、両脇に葉芽。



7 **オオバクロモジ**  
葉芽は細長く、花芽は球形。



8 **オニグルミ**  
裸芽。葉痕はT字型。羊の顔に見える?



9 **クリ**  
冬芽はクリの実に似た形。



10 **ケナシャブデマリ**  
対生。ケナシとは言え多少毛が見える。



11 **サルナシ**  
冬芽は葉痕の膨らみの中にあって見えない。



12 **サワグルミ**  
芽鱗は早期に脱落して裸芽になる。



13 **タニウツギ**  
対生。冬も花殻が残っていることが多い。



14 **タムシバ**  
花芽は毛に覆われるが、葉芽は無毛。



15 **ツノハシバミ**  
雌花の花芽に芽鱗はあるが、雄花序は裸芽。



16 **ツルアジサイ**  
枯れた装飾花が残っていることが多い。



17 **ツルウメモドキ**  
色鮮やかな果実が残っていることが多い。



18 **ホツツジ**  
葉痕は三角形で、維管束痕は1個。



19 **マルパマンサク**  
芽鱗は早期に脱落、葉芽は扁平、花芽は球形。



20 **リョウブ**  
芽鱗を陣笠のように撥ね上げて早期に脱落。